



仕事と育児の両立に向けた行動計画

南九州交通共済協同組合

組合の大事な財産である職員が働きやすさを実感でき、仕事と家庭の両立を重視した職場環境を構築することによって、職員一人一人がその能力を最大限に発揮することができるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

令和7年4月1日～令和9年3月31日までの2年間

2. 内容

目標：育児休業等を取得しやすい環境づくりと、職員の取得を推奨し、育児休業取得・復帰後1年以上継続雇用する女性職員100%以上・育児休業の対象となる男性職員の育児休業取得率30%以上を目指す。

<対策>

●令和7年4月～

幹部職員を含めた職員対象の研修の機会を利用して、育児休業等を取得しやすい環境づくりのための教養を行う。

●令和7年4月～

全職員（男性職員も含む）が育児休業や両立支援制度を取得することができるように職員向けの情報発信や教養を実施し、職員の積極的な取得を目指す。

